



笑顔咲く！ 世界一のビール祭り

# オクトーバーフェスト

東京・有楽町の日比谷公園で「日比谷オクトーバーフェスト2010」が開催された。

オクトーバーフェストは、ビールの本場ドイツ・ミュンヘンで9月中旬から10月上旬にかけて開催される、今年で200周年を迎える世界最大規模のビール祭りだ。このイベントに参加するためドイツを訪れる人も多く、毎年2週間間に600万人以上の集客を記録する。

入場は無料。ビールや食べ物を出す仮設レストランで飲食物を買う際に料金を支払う。日本の祭りに似たシステムだ。催し物として伝統的な民族衣装を着て街を歩くパレードもある。

日本ではミュンヘンと同時期に行われている「横浜オクトーバーフェスト」で数十万人の動員がある。最近では人気漫画『もやしもん』で紹介されるなど知名度も上がってきている。

そんなこともあってか、イベントにはにぎわいを見せており、多くの人の笑顔が印象的だった。

アインス ツヴァイ ドライ ブツ  
ファ！！ プロースト！！

日本語では「1 2 3 飲み干せ！！  
乾杯！！」

この掛け声とともに多くの人が笑顔で、近くの友人、同じ時を分かちあう人達とともに誰彼となくグラスをあわせる。

雨にも関わらず傘を差しながら、多くの人がビールやソーセージの味を堪能していた。

普段はなかなか飲むことのできない、本場ドイツのビールを飲む楽しみ。そしてみんなで大好きなビールを、笑顔で盛り上げて飲むという高揚感が会場を包んでいた。

大好きな仲間達、同じような気持ちを持った人達と外で大好きなビール片手に盛り上がる。そこには宴を盛り上げる音楽や、食べ物もある。

最高の状況で、ただ美味しいビールを飲む。難しいルールや閉塞感は無縁だ。本場ドイツで200周年を迎え、各国で多くの動員を記録しているこのイベントが愛されている理由がそこにあるように感じた。



「プロースト」の掛け声とともにいっせいにグラスを上げる。この一体感、熱気もイベントならではの。



テント内では「プロースト」の掛け声があがる。



右ノイベントを盛り上げた楽団「グラスライティンムシー」の面々からも笑顔が溢れる。  
左ノビール販売テントでは本格的な感じ漂うビールサーバーも。



会場で味わうビールや料理（おつまみ）！！



ソーセージなど本場ドイツの味を詰め込んだ  
"ジャーマンプレート"



アーモンドを砂糖でコーティングした  
ドイツの伝統的な焼き菓子 "マンデル"



山梨の地ビール  
"富士桜高原麦酒"



日比谷限定のドイツビール  
"シュヴァルツヴァイスビア"